

5・6年理科の単元と「奇跡の星 地球」の要素との関連

	第5学年								第6学年												
	A 物質・エネルギー			B 生命・地球					A 物質・エネルギー				B 生命・地球								
	(1) 物の溶け方	(2) 振り子の運動	(3) 電流がつくる磁力	(1) 植物の発芽、成長、結実	(2) 動物の誕生	(3) 流れる水の働きと土地の変化	(4) 天気の変化	(1) 燃焼の仕組み	(2) 水溶液の性質	(3) この規則性	(4) 電気の利用	(1) 人の体のつくりと働き	(2) 植物の養分と水の通り道	(3) 生物と環境	(4) 土地のつくりと変化	(5) 月と太陽					
水	・海水は、溶媒としての水と溶質としての塩がちょうどいいバランスだから、溶け残ることがないこと			・水のおかげで、生命をつなぐことができること		・水は地球にとって欠かせないものだが、流水になれば地球にとって脅威になること		・雲や雨があることで、地球上の水が循環していること						・再生可能エネルギーを活用して発電したり、蓄電したりすることによって、大気保全につながる		・植物の蒸散が、地球上の水の循環に一役買っていること		・生物は、地球上の水及び空気を通して周囲の環境とかがわって生きていること		・流水の働きにより、長い時間をかけて大地が形成されていること	
大気 (空気)				・空気のおかげで、生命をつなぐことができること				・空気中に存在する窒素、酸素、二酸化炭素などの成分の割合が絶妙であるからこそ、火はほどよく燃え続けること		・再生可能エネルギーを活用して発電したり、蓄電したりすることによって、大気保全につながる				・植物の光合成により生み出された酸素によって、人は呼吸をしていること		・光合成により、地球上の空気の成分のバランスが保たれていること		・火山の噴火によって生じた火山ガスによって、空気（窒素、酸素など）が形成されたこと			
生命				・地球にある様々な構成要素（水、空気、日光、温度など）のおかげで、植物は生命をつなぐことができること		・数十億年をかけて、進化を遂げてきたこと				・火を有効的に活用することで、人類は繁栄してきたこと				・血液に様々な気体や養分が溶けていることによって、生命維持ができること							
大地 (土)				・土の中の栄養を使って、生命をつないでいること		・流水の働きにより、長い時間をかけて土地が侵食され、現在の大地が形成されたこと ・現在でも、流水により大地が刻々と姿を変えていること										・長い時間をかけて起こった地殻変動や火山噴火、海洋変動などによって現在の大地が形成されていったこと					
太陽				・日光のおかげで、植物は生命をつなぐことができること						・再生可能エネルギーを活用して発電したり、蓄電したりすることによって、大気保全につながる				・日光によって、植物は光合成を行い、地球上の生物に必要な酸素を生み出していること				・太陽は、地球をはじめ様々な惑星や衛星にとって重要な星であること			

地球すごいぜ！理科やるうぜ！